

令和3年度

特別養護老人ホーム樽前慈生園事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

社会福祉法人 苫小牧慈光会

特別養護老人ホーム 樽前慈生園

## 『令和3年度のサービス状況並びに反省点』

令和3年度は、昨年4月1日に新たにユニット型特養として美原町へ移転し、早いもので1年が経過しました。従来の定員50名から80名と定員数の変更に加え、介護職員も増員され、従来型施設からユニット型施設へと施設形態の変更により、最終的に7月10日に8ユニットを稼働させることができ、令和4年3月末付け年間利用者状況は23,436名で新規入所の受入れ46名、退所者は14名となりました。

新型コロナウイルス感染症については、感染発生率がまだまだ高く3年目を迎えております。感染予防対策としては園内の手すりやトイレの消毒、玄関での検温・手指消毒、職員及び希望する利用者にはマスク着用の継続、家族との一部面会制限の他、家族へコロナワクチンの接種希望確認を実施し、二家族がワクチン接種を希望されませんでした。現時点では3回目の新型コロナウイルスの予防接種を終了することができました。

しかし、新型コロナウイルス変異株オミクロンは、毒性が弱いながらも感染力が強く、初期症状として風邪に似た症状から令和4年2月中旬にPCR検査の結果、職員2名から陽性反応が確認されました。幸いにも関係機関の協力・助言により利用者は感染することなく無事、終息を迎えることができました。

次に施設の動向としては、移転後に調理職員の退職が続き危機的な状況となり調理職員の欠員補充ができない状況となったため、昨年12月より新たに外部調理委託業者である富士産業(株)へ業務委託を開始いたしました。また、介護職員の動向については、新採用職員16名、長期休職者1名を含む6名が退職、人員的には十分な介護職員が配置されておりますが、今後も介護職員を含む職員不足が加速する中であって、人材確保、職場内環境の充実、職員教育など継続的な取り組みを行い、利用者のケアの質の向上、地域にある施設としての意義、役割を十分に発揮できる施設づくりに努めて行きたいと思っております。

令和3年度の施設の取り組み内容については下記の内容として、

### 1. 地域福祉サービスの推進

令和3年度は、在宅での要介護高齢者を対象に委託事業として実施しております在宅給食事業については、延べ利用者数186名、延べ配食者数3,650食(3月末現在)を数え、在宅支援サービスの一翼として、短期入所事業(ショートステイ)では、空床型利用とし事業開設し移転前からの利用者のみで、9月までのサービス提供となり、年間では延べ利用者数10名、延べ利用日数252日の利用実績となりました。

### 2. サービス内容の改善

今年度においても下記の内容にて実施して参りました。

#### 1) ユニット行事、レクリエーションの拡充

新型コロナウイルス感染症対策の観点から今年度も外部と接触する行事関係はすべて中止しました。レクリエーションとしては、ユニット毎に趣向を凝らし、クッキングや夏祭り、家庭菜園で育てた収穫祭等を行いました。

その他、利用者様の誕生日にプレゼント贈呈を行うなど個別性に配慮したレクリエーションの充実に努めて参りました。

## 2) 生活環境の改善

美原町に移転してから全室個室ユニット化となり、生活する利用者自身がその人らしい生活環境、落ち着いた雰囲気の中で生活を継続できるように意識し、介護の支障を来さない範囲で、利用者のニーズに合わせて物品の持ち込み居室の住み心地の快適性に取り組みをしてきました。

## 3) 研修の充実

コロナ禍で外部研修に参加することがほとんど出来ませんでしたが内部研修を重点的に感染症対策、身体拘束、高齢者虐待等の研修を行いました。

## 4) 防災対策

新園舎で初めての各種避難訓練を実施しました。従来の既存建物から新園舎となったことやユニット化により、災害時及び火災時による避難体制並びに避難経路の確認が必要なことから消防署からの指導を仰ぎ、利用者及び職員に周知・確認を重点に置き行いました。また、避難訓練時では消防機材より「非常放送の使用方法」をレクチャーしていただいております。

## 3. 感染症対策

従来からの感染症であるノロウイルス、インフルエンザ、0-157に加え、新型コロナウイルスに関する感染対策が重点事項となっております。

対策として、利用者並びに職員のインフルエンザの予防接種、新型コロナウイルス予防接種（3回実施）を実施の他、手洗い・手指消毒、職員の体調管理、ご家族への面会自粛の協力要請、外部行事の中止などを実施しました。インフルエンザの発症こそありませんでしたが、新型コロナウイルスは令和4年2月に職員の発熱によりPCR検査を行い陽性反応が確認され、苫小牧保健所の指示にてユニット利用者（20名）及び職員（10名）計30名がPCR検査を実施、その結果、新たに職員1名の陽性反応が確認された。感染予防対策としてPCR検査を実施したユニットをゾーニングを行い、健康観察期間を設けましたが、幸いにもユニット利用者から新型コロナウイルスが発症することなく、終息することができました。

新型コロナウイルス感染患者数は、令和4年1月～2月と比較する限り、全体の感染者数こそ減少傾向にあるものの新型コロナウイルス感染リスクが高いことから引き続き、感染予防対策を講じて行きたい。

## 4. 職員のメンタルヘルス

職員との個別面談を継続実施し、職員個々の「体調」把握に努めながら、「仕事の内容」や「働きがい・やりがい」、「職場環境」についての考えや意向等の聞き取りを実施し、職員が「働き続けたいと思う職場」づくりに努めて参りました。

## 5. ボランティア及び施設実習指導

ボランティアについては、新型コロナウイルス感染症対策として、受け入れしませんでした。実習については、新型コロナウイルス感染症蔓延の恐れにより令和2年度は中止しましたが、令和3年度は看護学校実習生の受け入れを再開いたしました。

## 1. 理事長の専決事項

- 2021/4/2 ・ 労働基準監督署最低賃金の特例許可申請に係る決裁
  - ・ 移転後施設診療所及び産業医に係る決裁
- 12日 ・ 令和3年度処遇改善加算申請に係る決裁
- 19日 ・ 労基署産業医契約伺い
  - ・ 職員採用決裁（介護員）
  
- 2021/5/7 ・ 利用者家族からの寄付金決裁
- 21日 ・ 利用者家族からの寄付金決裁
  
- 24日 ・ 職員退職決裁（介護員・調理員）
  
- 2021/6/10 ・ 期末勤勉手当・賞与支給に係る決裁
  - ・ 令和2年度処遇改善加算一時金の支給に係る決裁
- 15日 ・ 栄養士任用替え決裁
- 21日 ・ 職員退職決裁（調理員）
  
- 2021/7/1 ・ 面接者採用について決裁
  - ・ 苫小牧市令和2年度施設整備に伴う雇用創出実績提出決裁
- 12日 ・ 管理栄養士退職願い決裁
  - ・ 苫小牧市人材確保事業・三福祉人材紹介契約書について報告
- 16日 ・ 職員退職決裁（介護員）
- 30日 ・ 職員退職決裁（介護員）
  
- 2021/8/27 ・ 家族のコロナ感染・保健所の指示・職免等報告
  
- 2021/9/8 ・ 宿直者の最低賃金変更届決裁
- 13日 ・ 職員採用決裁（介護員）
  
- 2021/10/4 ・ 職員採用決裁（介護員）
  - 7日 ・ 介護給付費算定に係る体制等に関する届出（個別機能訓練加算）
- 11日 ・ 職員採用決裁（調理員）
- 13日 ・ 職員採用決裁（介護員）
  
- 2021/11/19 ・ 調理員任用替え2名・退職職員の有給消化について
- 26日 ・ 職員退職決裁（調理員）
  
- 2021/12/9 ・ 期末勤勉手当・賞与支給に係る決裁
- 23日 ・ 職員採用決裁（看護師）
- 27日 ・ 職員退職決裁（介護員）
  
- 2022/3/24 ・ 介護給付費加算算定に係る体制届提出について
  - 内容：栄養マネジメント加算 日常生活継続支援加算 療養食加算

## 2. 施設の状況

- 2021/4/1 ・新樽前慈生園開設（ユニット型80名定員）
    - ・辞令交付（昇給、採用）
  - 2日 ・労働基準監督署最低賃金の特例許可申請
  - 5日 ・診療所手続き（定款）
    - ・消防計画変更
  - 6日 ・煤煙届の新住所変更
  - 7日 ・旧樽前慈生園煤煙廃止
  - 9日 ・労働基準監督署の实地確認
  - 13日 ・令和3年度処遇改善加算申請
- 
- 2021/5/20 ・入居者1班1回目 新型コロナワクチン接種 24名
  - 27日 ・入居者2班1回目 新型コロナワクチン接種 23名
  - 31日 ・退職辞令交付2名（調理員1名 短時間調理員1名）
- 
- 2021/6/1 ・採用辞令交付2名（介護員1名 短時間介護員1名）
    - ・コロナ対策による家族・入所者ズーム面会開始
  - 3日 ・退院者等1回目 新型コロナワクチン接種 2名
  - 10日 ・入居者1班2回目 新型コロナワクチン接種 23名
    - ・退院者1回目 新型コロナワクチン接種 2名
  - 17日 ・入居者2班2回目 新型コロナワクチン接種 24名
  - 24日 ・退院者等2回目 新型コロナワクチン接種 2名
  - 30日 ・退職辞令交付2名（介護員1名・調理員1名）
- 
- 2021/7/1 ・採用辞令交付3名（介護員1名・短時間調理員1名・臨時調理員1名）
  - 10日 ・採用辞令交付1名（短時間介護員）
  - 15日 ・職員新型コロナワクチン接種開始
    - ・採用辞令交付1名（臨時管理栄養士）
  - 21日 ・総合避難訓練
    - ・採用辞令交付1名（臨時調理員）
  - 26日 ・苫小牧看護専門学校実習2名2日間
  - 28日 ・苫小牧看護専門学校実習2名2日間
  - 31日 ・退職辞令交付4名（介護員2名・管理栄養士1名・短時間調理員1名）
- 
- 2021/8/1 ・辞令交付3名（管理栄養士1名・調理員1名・短時間調理員1名）
    - ・緊急事態宣言解除により一部面会再開
  - 2日 ・苫小牧看護専門学校実習2名2日間
  - 5日 ・新型コロナウイルス職員予防接種
  - 19日 ・新型コロナウイルス予防接種概ね終了
    - ・職業性ストレス簡易検査（実施期間：8月19日～8月28日）
  - 20日 ・採用辞令交付1名（短時間調理員1名）
  - 26日 ・コロナ感染症拡大の為、入所者の面会中止
- 
- 2021/9/2 ・退職辞令交付1名（短時間調理員）
  - 15日 ・日本国から不織布マスク400枚寄贈
  - 28日 ・採用辞令交付1名（短時間調理員）
  - 29日 ・退職辞令交付1名（調理員）

- 2021/10/1
- ・採用辞令交付2名（介護員1名・短時間介護員1名）
  - ・緊急事態宣言解除により一定条件のもと面会再開
  - ・任用替え1名（短時間調理員→短時間介護員）
- 15日
- ・退職辞令交付1名（短時間調理員）
  - ・食事提供業務委託に係るプロポーザル
- 23日
- ・採用辞令交付1名（臨時介護員）
  - ・第49回衆議院議員総選挙及び第25回最高裁判所裁判官国民審査不在者投票
- 25日
- ・食事提供業務委託に係る事業説明・打ち合わせ
- 2021/11/1
- ・採用辞令交付3名（介護員1名・短時間介護員1名・短時間調理員1名）
  - ・辞令交付3名（介護員1名・短時間介護員1名・嘱託機能訓練指導員1名）
- 5日
- ・社会福祉法人等減免公費助成申請見込む額申請（苫小牧市）
- 19日
- ・夜間想定避難訓練
- 25日
- ・入所者・職員インフルエンザ予防接種
- 30日
- ・退職辞令交付2名（短時間調理員）
- 2021/12/1
- ・厨房業務委託業者開始（富士産業株式会社）
  - ＊厨房業務委託に伴い職員の配置換え職員計4名
- 2日
- ・職員・入所者インフルエンザ予防接種
- 9日
- ・職員・入所者インフルエンザ予防接種
- 15日
- ・職員健康診断
- 16日
- ・1名100歳苫小牧市役所からお祝い贈呈（家族出席）
- 31日
- ・退職辞令交付4名（調理員1名・嘱託介護員1名・短時間介護員1名  
短時間調理員1名）
- 2022/2/12
- ・介護職員発熱にて病院で新型コロナウイルス抗原検査実施
- 13日
- ・2月12日職員新型コロナウイルス抗原検査結果、陽性が判明する。
- 14日
- ・介護職員1名新型コロナウイルス陽性反応にて、苫小牧保健所職員来園にて、助言・指導がある。
  - ・苫小牧保健所の指示にて介護職員が業務に入っていたユニット利用者20名及び職員10名 計30名PCR検査を実施する。結果、新たに介護職員1名陽性が判明する。陽性者職員2名
- 15日
- ・再度、苫小牧保健所職員来園し、PCR検査を実施したユニット、感染拡大予防及び経過観察期間としてゾーニングの指示にて本日開始する。
- 18日
- ・ユニット利用者及び職員に新たな発熱者（-）にてゾーニング終了する。
- 2022/3/3
- ・社会福祉法人等減免公費助成申請見込み額申請（苫小牧市）
- 25日
- ・介護給付費加算算定に係る体制届提出
  - ＊内容：栄養マネジメント加算 日常生活継続支援加算  
療養食加算

### 3. 入所者の状況

#### (1) 介護老人福祉施設 稼働率の状況

令和4年3月31日現在

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
定員80名	2,400	2,480	2,400	2,480	2,480	2,400	2,480	2,400	2,480	2,480	2,240	2,480	29,200
実利用日数	1,460	1,495	1,554	1,709	1,809	1,898	2,134	2,224	2,345	2,337	2,122	2,349	23,436
稼働率	60.8%	60.3%	64.8%	68.9%	72.9%	79.1%	86.0%	92.7%	94.6%	94.2%	94.7%	94.7%	80.3%

#### (2) 短期入所生活介護 稼働率の状況

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
空床型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実利用日数	56	57	55	32	27	25	0	0	0	0	0	0	252
実人員	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	10

#### (3) 短期入所生活介護 私的利用分

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用日数	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	5
利用人数	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	5

#### (4) 入所・退所者の状況

区分/月	在宅	病院	介護施設	施設変更	死亡	契約解除	合計
入所者数	26	8	12				46
退所者数	0	10	0	0	4	0	14

#### (5) 要介護度別入退所状況

区分/月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
入所者数	0	2	19	14	11	46
退所者数	0	0	3	4	7	14

#### (6) 保険者別入所者状況

性別/保険者	苫小牧市	白老町	平取町	雄武町	厚真町	美唄市	合計
男性	18	0	0	0	0	0	18
女性	59	0	0	1	1	0	61
合計	77	0	0	1	1	0	79

#### (7) 年齢別・性別入所者状況①

性別/保険者	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	合計
男性	1	0	4	5	4	3	1	0	18
女性	0	4	2	7	19	11	13	5	61
合計	1	4	6	12	23	14	14	5	79

#### (7) 年齢別・性別入所者状況②

性別/保険者	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男性	69	97	84.22
女性	72	103	89.26
合計			88.11

#### (8) 要介護度別入所者状況

区分/月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	1	2	4	5	6	18
女性	1	4	23	18	15	61
合計	2	6	27	23	21	79
%	2.5%	7.5%	33.8%	28.7%	26.3%	98.8%







11. 各種行事の実施状況

令和4年3月31日現在

開催年月日	行事内容	特養	ショート
2021/6/18	かなで・こよりクッキングレク	17 名	1 名
	デコレーションパフェを利用者とともに作り、思い思いのデコレーションを楽しまれる。利用者の喜ぶ顔が見られ、次は何を作るのと声が上がっていました。		
2021/7/7	かなで・こよりクッキングレク	17 名	1 名
	たこ焼きドーナツ作りを行う。タコ焼き器でホットケーキミックスを使用し焼いています。一人で10個以上も食べられる利用者がいました。		
2021/8/14	お盆供養	12 名	1 名
	2階地域交流ルームを利用し開催する。		
2021/8/30	なごみ・ゆらりクッキングレク	14 名	名
	利用者とうきびの皮むきを午後からのオヤツとして食べられる。		
2021/9/14	なごみ・ゆらりちよっと遅めの夏祭り	16 名	名
	3種類のレクリエーションを用意し笑顔で楽しまれております。スイカも好評でした。気分転換ができフレッシュされております。		
2021/9/24	かなで・こより収穫祭	14 名	名
	ユニット内で栽培した枝豆を塩ゆでし食べております。自分たちでもい楽しそうな笑顔を浮かべております。		
2021/10/30	こもれび・ほほえみ秋祭り	16 名	名
	ボウリングなどで童心に帰り楽しんでいた。参加賞も職員が手作りし提供し喜んでいただいております。		
2021/11/17	うららか・くつろぎミニミニ運動会	18 名	名
	お手玉でピンポン玉リレー・タオルを使った玉入れ等を行い、楽しんでいただいております。また、事前に利用者様と一緒に飾り付けを行っております。		
2021/12/17	うららか・くつろぎクリスマス会	19 名	名
	利用者と一緒にハンドベルを行い、思ったより難しく数日前から練習し披露しております。また、ケーキを食べられ満喫されております。		
2021/12/23	なごみ・ゆらりクリスマス会	18 名	名
	サンタクロース・トナカイに扮した職員をみてうれし泣きされる方もおりました。普段あまり食べないケーキやジュースを嬉しそうに召し上がっていました。		
2021/12/25	こもれび・ほほえみクリスマス会	20 名	名
	ハンドベルはとても綺麗な音色で拍手喝采でした。二人羽織も大いに盛り上がり喜んでおりました。他ユニットからも利用者が来られておりました。		
2022/1/2	うららか・くつろぎ新年お楽しみ会	20 名	名
	午前、午後とに分かれ手作り神社への参拝とかるた大会を行っております。読み札を読み終わる前にカルタを取られる方もおりました。		
2022/2/3	こもれび・ほほえみ節分レク	17 名	名
	「こもれび」VS「ほほえみ」対抗戦で鬼の的目掛けボールを投げて点数を争いました。参加者盛り上がっていました。		